

2014年8月1日 全5頁

【統計情報】景気が見えるグラフ32(2014年8月号)

データバンク室

[要約]

■ I. 国内景気

GDP統計／実質成長率……………2次速報、+1.6%に上方修正
 鉱工業生産指数……………6月は前月比3.3%マイナス
 日銀短観／業況判断DI……………2Q実績は悪化、大企業は先行き改善見込み
 景気動向指数CI……………先行指数、4カ月連続下落
 設備投資動向……………機械受注伸び率がやや縮小
 消費総合指数……………5月、多少回復
 貿易収支……………赤字幅が増加
 対米・対アジア輸出数量……………概ね横ばい傾向
 新設住宅着工……………4カ月連続減も減少幅は縮小
 首都圏マンション販売……………5カ月連続の前年比マイナス
 物価動向……………消費者物価伸び率、ほぼ前月並み
 マネーストック……………マネーストック伸び率は5カ月連続縮小
 完全失業率……………やや悪化して3.7%
 有効求人倍率……………1.10倍で19カ月連続の改善
 企業倒産件数……………減少(改善)傾向続く
 日銀短観／資金繰り判断DI……………大企業、中小ともに改善

■ II. マーケット

為替レート	実効為替レート
日米株価指数	中国・ブラジル株価指数
日米欧政策金利	日米独国債流通利回り
中国・ブラジル・インド政策金利	商品指標(原油・金)

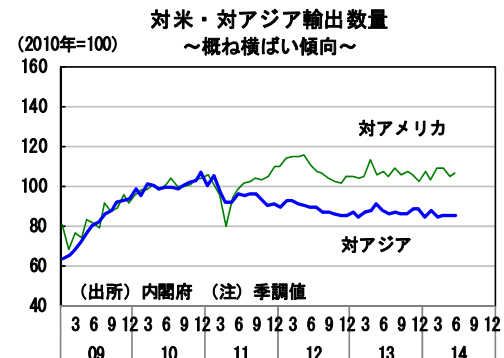
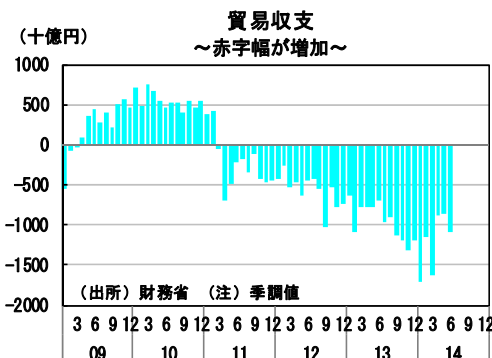
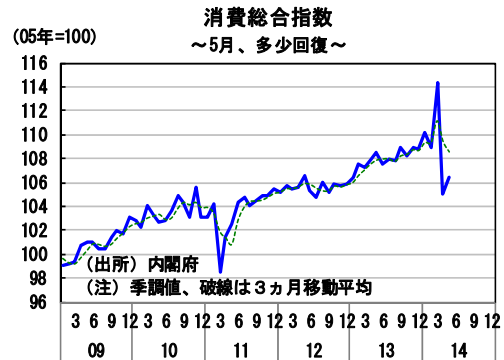
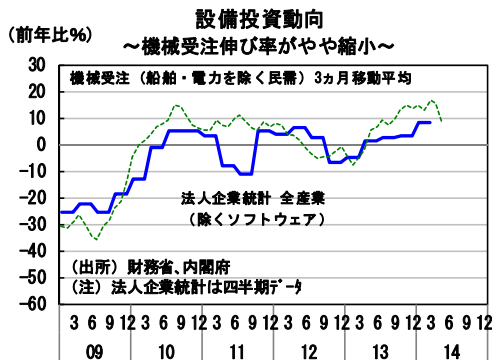
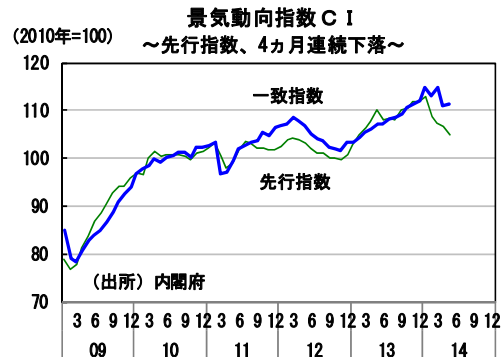
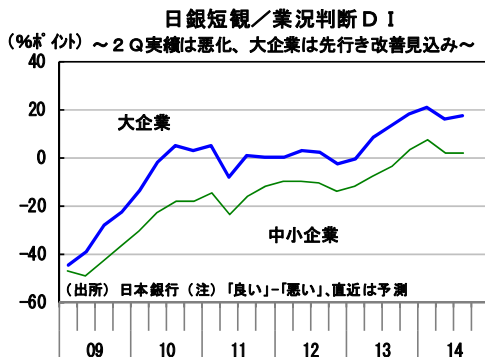
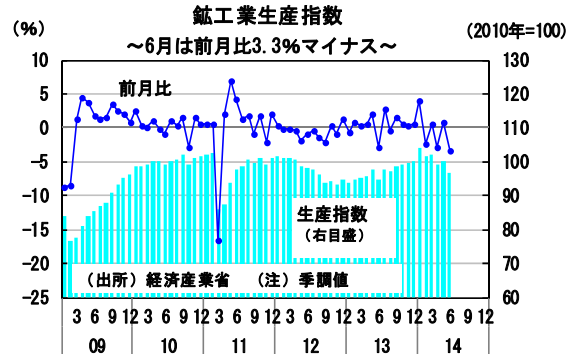
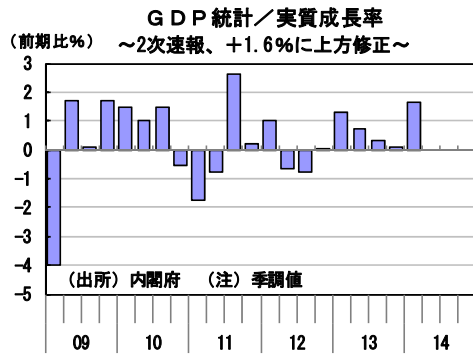
■ III. 海外経済

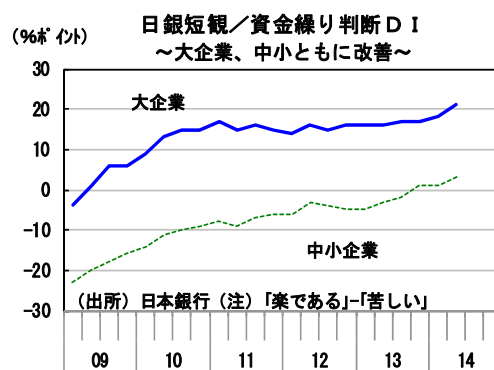
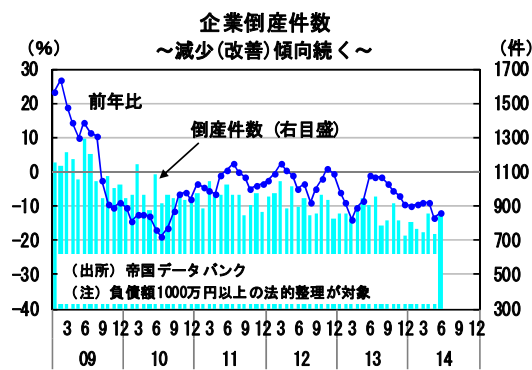
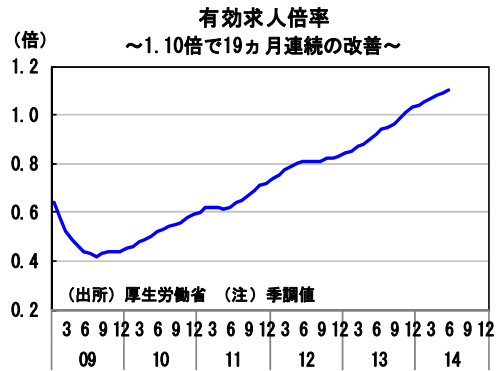
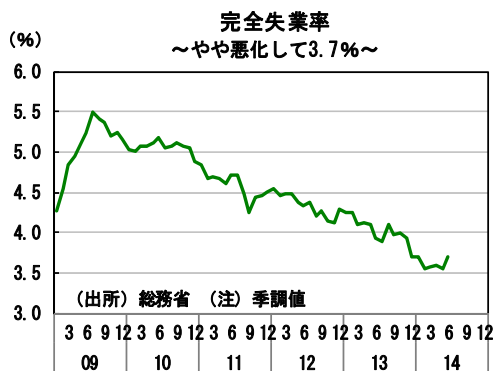
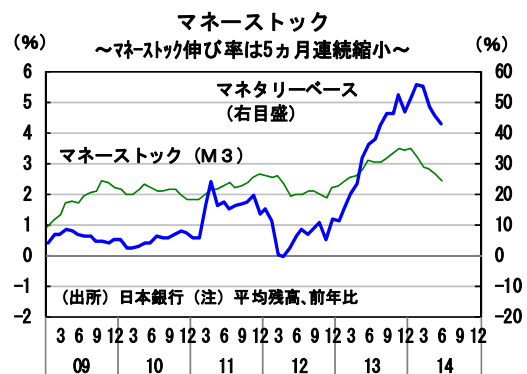
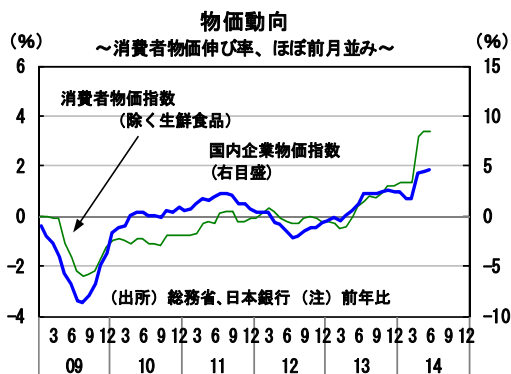
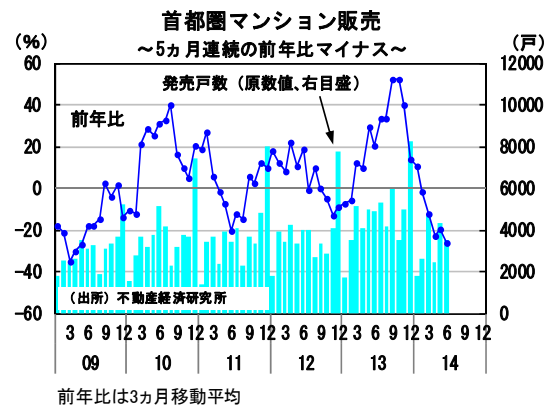
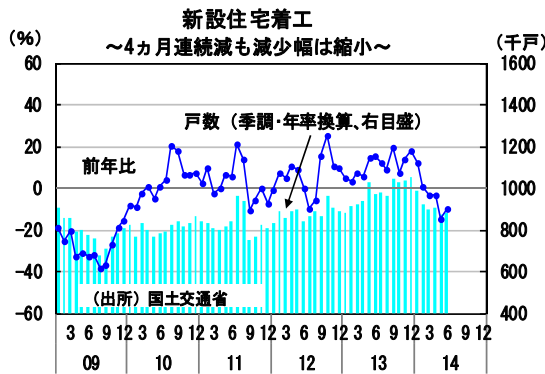
米国GDP／実質成長率……………2Q速報値、+4.0%に上昇
 米国雇用統計……………6月の雇用者数は28.8万人増
 米国小売売上高……………6月の全体は、前月比+0.2%
 米国PCEデフレーター……………5月のコアデフレーターは+1.5%
 中国GDP／実質成長率……………2Q、伸び率+7.5%に
 中国鉱工業生産……………6月は+9.2%
 中国消費者物価指数……………6月の全体は+2.3%
 中国PMI景気指数……………7月は、0.7ポイント上昇し51.7%に

当資料は8月1日までの公表データで作成しています。

* 大和総研のウェブサイトでは、「景気が見えるグラフ32(詳細版)」を公開しております。ご活用いただければ幸いです。
<http://www.dir.co.jp/InfoManage/datarasc-s.html>

I. 国内景気





前年比は3ヵ月移動平均

Ⅲ. 海外経済

